

生徒会通信

発行日 2023 年 10 月 16 日

今回は、この夏関東大会以上に出場した部活のうち、そのうちの三つの部活に大会の「感想」と「勝てた秘訣」取材しました！

ウエイトリフティング部

1 令和5年度第56回関東高等学校ウエイトリフティング競技大会の感想

今回は、部員も自己新記録を上げられていて、結果として、3位という成績を残せたので、全体的にいい結果だと思いました。各自反省点が見つかったと思うので次回の大会に出場するためにも部員一同そこを改善したいと思います。(知久さんへのインタビュー)

2 勝てた秘訣

関東大会に向けて取り組んだこと：ウエイトはフォームが大切なので、フォームにこだわり、補助種目のスクワットやデットリフトを伸ばすため、日々努力してきました。

カヌー部

1 令和5年度関東高等学校カヌー選手権選抜大会の感想

男子はフォアが2位、ペアが4位と7位という結果を、女子はフォアが6位、ペアが8位という結果を残すことができました。また、女子のシングルでは、2位という結果を収めることができました。1年生も準決勝まで進むことができ、来年は結果を残せるように、頑張っていきたいです。

2 勝てた秘訣

渡良瀬遊水地での練習は週に一回しかないなのでその一回をととても大切にしました。1人1人が正確な目標を持ち少ない練習時間の中、質の高いトレーニングを互いに励まし合いながらやってきたからだと思います。

WK-2	北嶋・中丸	8位
WK-4	北嶋・高野・石坂・中丸	6位
WC-1	石坂 夏妃	2位
C-2	佐藤・中見川	4位
C-2	青柳・丸山	7位
C-4	佐藤・青柳・丸山・中見川	2位

陸上競技部

1 令和5年度関東高等学校陸上競技大会の感想

インターハイ予選ということで県大会とは違う緊張した雰囲気を感じました。結果はインターハイ出場者2名(上沢、桃木)、入賞者3名(上沢、桃木、松本)、自己記録更新者が3名でした。思うような走りができなかった選手もいましたが、競技が終わった選手はサポートや応援をするなどして、チーム全員で最後まで戦い抜きました。また、白鷗足利高校や小山高校などと合同で栃木県の高校を応援するなど競技以外の面も力を入れました。

2 関東大会に向けて取り組んだこと

各自が目標を決め、それに向かってモチベーションを上げて、練習を取り組みました。練習以外にも食事の取り方や睡眠時間などを意識して、競技に備えました。

陸上競技部

ウエイトリフティング部

カヌー部

